

2019/12/16～17 G3 保育者研修会 in 石川  
乳児期の生活環境～丁寧な保育ってなんだろう～



金沢星稜大学附属星稜幼稚園、こども園へ視察へ伺い、島田園長先生より保育の取り組みをご紹介頂き、保育環境を視察しました。園庭や保育室の環境、また金沢の地域性を活かした様々な工夫に触れ、多くの学びを得ることができました。



「実践事例報告」

乳児期（概ね0～2歳児）の子どもたちの食事・衣服の着脱・トイレ・午睡など生活環境にスポットをあて、実践事例報告を、多気の杜ゆたか園（三重県）、かほる保育園（山梨県）、なごみ保育園（静岡県）、大徳学園（石川県）、豊見城こども園（沖縄県）、せせらぎ保育園（東京都）の6園より頂きました。

一人ひとりに心地よい環境。

一人ひとりに寄り添う環境。

子どもの主体性を育む環境。

子どもたちにとってのより豊かな生活環境と丁寧な保育に向けた各園の工夫に学び、ワークショップではより具体的に話し合い、明日からの実践へのヒントを得ました。





森本信也氏（多気の杜ゆたか園）、大西宏幸氏（柳町園）、志賀口大輔氏（なごみこども園）、大徳学園（浅香聡彦氏）をパネラーに、落合陽子氏（かほる保育園）をコーディネーターとして、パネルディスカッションを行いました。

各園で保育を工夫してきた経過やプロセス、各園の環境へのアプローチ、また保育に対する思いを語り合いました。

